

県北の家庭教育応援企業通信

発行所

福島県教育庁県北教育事務所

福島市杉妻町 2 番 16 号

電話 024-521-2814

家庭教育応援企業研修 実施企業大募集

各学校では授業参観時等に、PTA対象の研修を実施しています。しかし、仕事の都合で職場に戻らなければいけなかったり、父親の参加率が低かったりと、学校での研修会に参加しにくい場合もあります。そこで企業内での研修会を実施し、より多くの方々に家庭教育の啓発を図っていくことを目指し、今年度も標記の研修を設定しております。



【昨年度の研修の様子／大玉村づくり（株）】

昨年度は、大玉村づくり株式会社の御協力により、農産物の生産者の方々を対象に「野菜と栄養」をテーマに研修会を実施いたしました。野菜の栄養価について学び、子どもたちの望ましい食習慣と健康を考えるきっかけとなりました。講演内容は生産者の各家庭で生かされ、子どもたちの望ましい食習慣やより安全でおいしい農産物の生産に有効に働いていくと感じました。

今年度も、家庭教育応援企業研修を実施して下さる企業を募集いたします。企業での研修を希望される場合は、県北教育事務所総務社会教育課まで御連絡ください。

(研修希望申込み⇒令和元年8月30日(金)まで)

- 研修実施を希望する旨を別添申込書によりメールもしくは FAX で下記担当までお知らせください。その後、打合せをしながら内容や日時等の詳細を決めていきます。
- 各企業の実態に合ったテーマを決めて、それに応じた講師を紹介いたします。
- 講師派遣に係る旅費や謝礼は、福島県教育委員会で負担いたします。
- 講師との調整や打合せも福島県教育委員会の担当が行います。
- 研修の時間帯や内容等については、実施企業の要望に合わせます。

〔研修テーマの例〕

- | | | | |
|-------------|---------|----------|------------|
| ○望ましい食習慣 | ○いじめ対策 | ○個性の伸ばし方 | ○自己肯定感の形成 |
| ○メディアコントロール | ○非行防止 | ○読書習慣の形成 | ○子どもの褒め方 |
| ○規則正しい生活習慣 | ○運動の重要性 | ○学習意欲の向上 | ○親子のふれあい 等 |

申込先 福島県教育庁県北教育事務所 総務社会教育課 担当：佐藤
 TEL：(024) 521-2814
 FAX：(024) 521-2870
 E-mail：kenpoku.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp

家庭教育応援企業「取組事例紹介」

企業の皆様には、「職場の家庭教育推進」「生活習慣向上の取組」「学校行事への参加促進」「職場見学・体験の実施」「地域行事への協力・支援」など家庭教育を応援いただいております。今回は、株式会社アサヒビールコミュニケーションズ福島支店（本宮市）の取組を紹介いたします。

株式会社アサヒビールコミュニケーションズ福島支店

- 1 イベント名：親子で楽しもう！！三ツ矢シュワシュワイベント
- 2 日時：令和元年6月8日(土)
- 3 場所：アサヒビールフリープラザふくしま（アサヒビール福島工場内）
- 4 実施内容：ミニ講座→工場見学
→三ツ矢サイダーを使ったドリンクづくり→試飲

アサヒビール福島工場で開催されたファミリー向けの見学イベントについて報告します。

小雨が降り、6月にしては肌寒い日でしたが、多くの家族連れが参加し、定員の60名を超えるほどの盛況ぶりでした。

最初は「三ツ矢サイダー物語」のプレゼンテーションです。途中に挟み込まれるクイズに答えながら、小さいお子さんも楽しくサイダーの由来や製法、おいしく飲むコツなどを学ぶことができました。



工場見学後の試飲の時間には、親子で楽しいドリンクづくりをしました。三ツ矢サイダーを使ったジャムサイダーやオレンジサイダー、大人の方向けにはパナシェ（ピアカクテル）を作り、試飲を楽しみました。どの家族にもまるでサイダーのように笑顔がたくさんはじけていました。

以下はインタビューです。

- 家族で出かけることが大好きで、郡山市に住んでいますが本宮にもよく足を運びます。今日はドリンクづくりがお目当てでした。（5人家族：お母さん）
- 小さい子が少し炭酸を飲めるようになったので、連れてきました。サイダーにジャムを混ぜるのが楽しいようです。大人にはピアカクテルの試飲もうれしいですね。（3人家族：お父さん）
- オレンジサイダーがとてもおいしくて気に入りました。簡単に作れるので、家でも家族に作ってあげたいです。（5人家族：小学生女子）

夏休みには環境への取り組みをテーマにしたファミリーイベントを開催する予定です。

- 1 イベント名：夏休み親子見学ツアー
「2019 みんなで考えよう！リデュース！リユース！リサイクル！」
- 2 期日：令和元年7月28日(日)～8月18日(日)
- 3 場所：アサヒビールフリープラザふくしま
(アサヒビール福島工場内)
- 4 実施内容：ミニ講座「『3R』について、みんなで楽しく学ぼう！」→工場見学→工作→試飲

参加無料、予約制です。詳しくは、直接お問い合わせ下さい。ぜひご家族皆様でご参加下さい！



～伝えたい 想い届ける 十七字～

「ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業」

平成 14 年度より実施しているこの事業は、子どもの豊かな心を育むために、次の点に力を入れています。

- 子どもたちの豊かな体験活動を大切にします。
- 人と人との絆を深めます。
- 学校、家庭、地域みんなで子どもたちを育てる体制づくりを推進します。

今年度も作品を募集しておりますので、企業の皆様にもふるって御応募いただきますよう、御案内いたします。

二人で掛け合って俳句を作ります。親と子、祖父母と孫、きょうだい同士等、二人の心が通う素敵な作品をお待ちしています。

平成 30 年度最優秀作品より

絆部門

母ひるね そっともうふを かけるぼく 四年生
がまんして 子の優しさに 汗をかく 母

復興部門

夏の海 七年ぶりの 磯遊び 六年生
七年の 年月語る 防潮堤 母

応募要領と応募用紙は、福島県教育庁社会教育課 (<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/70016a/>) 又は県北教育事務所 (<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/70110a/>) のホームページからダウンロードできます。

家庭教育推進県北ブロック会議

本県の家庭教育推進上の課題である「親の学び」を支援するために、各郡・市(町村)PTA連合会・地域代表・企業代表等による県北地区ブロック会議が6月10日(月)に開催されました。今年度も福島大学の原野明子教授を座長に迎え、「自己肯定感の形成」を主なテーマに据え、協議を行っていきます。

1 回目の今回は、福島県警察本部の杉崎俊秀氏から「地域家庭における自己肯定感の形成について」、県北保健福祉事務所の田村正美氏から「子どもの肥満と食の課題 大人の現状も踏まえながら」という題で、それぞれ実例を交えた情報提供をいただきました。

2つの情報提供により家庭教育について考える切り口が増え、より充実したグループ協議が展開されました。

今回の県北地区ブロック会議の話し合いを各地区の親子の学び応援講座や家庭教育支援者研修、家庭教育応援企業研修につなぎ、より多くの方々に広げていきたいと思ひます。



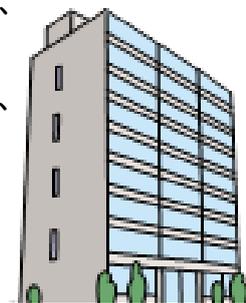
2019/06/10

家庭教育応援企業としての御支援と御協力ありがとうございます

＜福島市＞ 福島ヤクルト販売株式会社、大槻電設工業株式会社、福島信用金庫、佐藤工業株式会社、朝日システム株式会社、東開工業株式会社、社会医療法人秀公会、株式会社福島銀行、株式会社ダイユーエイト、株式会社大丸工務店、株式会社東邦銀行、株式会社山川印刷所、株式会社日進堂印刷所、公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会、第一温調工業株式会社、協和ボーリング株式会社、株式会社トーネット、株式会社トーネットコーポレーション、株式会社三本杉ジオテック、株式会社オノヤスポーツ、株式会社日新土建、株式会社クリーンテック、株式会社環境分析研究所、株式会社このの、一般財団法人大原記念財団大原総合病院、株式会社阿部紙工、株式会社光和設備工業所、シオヤユニテック株式会社、福島酸素株式会社、株式会社クリフ、内池醸造株式会社、株式会社アポロガス、社会福祉法人けやきの村、福島民友新聞株式会社、株式会社ジェンツ、生活協同組合コープふくしま、渡辺エンジニアリング株式会社、株式会社福島民報社、福島ガス株式会社、社会福祉法人陽光会、きらり健康生活協同組合、北芝電機株式会社、アース株式会社、株式会社エイティック、有限会社西坂製作所、福島カラー印刷株式会社、福島鋅金工業株式会社、有限会社佐戸川ダクト鋅金工業所、株式会社サン・ベンディング福島、株式会社倉島商店、東北電力株式会社福島支店、イーコンセプト株式会社福島支店、株式会社モリヨシ技研、社会福祉法人ライフ・タイム・福島、コバックス株式会社、有限会社テレサ、株式会社ライフロール、渋谷レックス株式会社、中央設備株式会社、協三工業株式会社、株式会社古俣工務店、株式会社福島製作所、ミライズ株式会社、株式会社キスキ、株式会社沖データ福島事業所、株式会社高槻、株式会社エー水技研、新広建設株式会社、株式会社ももがある、有限会社やない製麺、福島エナメル工業株式会社、有限会社櫻井運送、株式会社丸福織物、社会福祉法人北信福祉会、株式会社シンワ、株式会社銀嶺食品、株式会社ユアテック福島支社、株式会社旭電化、有限会社アネスティ、ふくしま未来農業協同組合、株式会社フクセツ、株式会社信濃屋、有限会社 幸、文化設備工業株式会社、富久泉工業株式会社、株式会社コムヤマ、サンヨー缶詰株式会社、採用と教育研究所、特別非営利活動法人チームふくしま、高野精器有限会社、福島ネオ工業株式会社、宮本技研工業株式会社、寿建設株式会社、株式会社小島建築設計事務所、ダイハツまつかわ、大久自動車販売株式会社、株式会社デリーサービス、税理士法人ケーエフエス、株式会社ケーエフエス、株式会社KFSライフ設計、株式会社つながるファーム

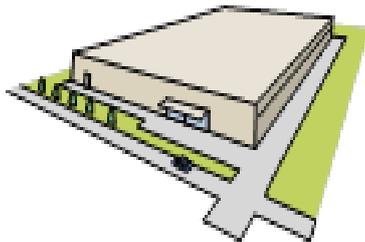
＜川俣町＞ 株式会社川俣町農業振興公社、株式会社小林、株式会社誉田、有限会社大善自動車整備工場、株式会社渡辺機械、有限会社藤野機工、有限会社丸信モーター、有限会社川俣クリーンホープ、有限会社カミノ製作所

(次ページへ続く)



- <伊達市> 富士通アイソテック株式会社、公益財団法人仁泉会、株式会社ナプロアース、社会福祉法人慈仁会、社会福祉法人信達福祉会、三和石油ガス株式会社、株式会社新栄製作所、常興工業株式会社、大沼林産工業株式会社、有限会社光陽スタジオ、伊達物産株式会社
- <桑折町> 福興産業株式会社、曙ブレーキ福島製造株式会社、株式会社三栄精機製作所、渋谷建設株式会社、根本建設株式会社、社会福祉法人緑風福祉会、一般財団法人桑折町振興公社
- <国見町> 公立藤田総合病院、株式会社国見メディアデバイス、株式会社荏原風力機械国見工場、有限会社斎藤建設、株式会社福梁製作所、株式会社樋口屋商店
- <二本松市> 株式会社丸や運送、二本松信用金庫、医療法人辰星会、株式会社オウジ、株式会社野地組、人気酒造株式会社、福島ルビコン株式会社、株式会社協栄製作所、福島タカラ電気工業株式会社、高橋電機株式会社、株式会社東北東海、南電設株式会社、株式会社東昇コンサルタント、株式会社菅澤建設、株式会社富樫縫製、カルソニックカンセイ福島株式会社、有限会社未来テレトピア
- <大玉村> 株式会社三和製作所、株式会社富士ピー・エス東北工場、パーフェクトン株式会社、おおたま村づくり株式会社、公益財団法人ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団
- <本宮市> アルス株式会社、株式会社光大産業、東北協同乳業株式会社、株式会社イワキ、株式会社マインド、川名建設工業株式会社、株式会社東北電設、コバテック株式会社、有限会社菅野自動車整備工場、有限会社武田産業、有限会社飯田製作所、株式会社ヨシハラ、有限会社佐藤工業、株式会社相原製作所、福島エーアンドエープロイラー株式会社、株式会社アサヒビールコミュニケーションズ福島支店

【東北の家庭教育応援企業 / 172社 (R元.7現在)】



家庭教育応援企業の取組をお知らせください

家庭教育を充実させていくためには、家庭や地域だけでなく、企業の取組の推進が益々求められています。各社の素晴らしい取組を発信し、広く紹介して参ります。随時受け付けておりますので、家庭教育のより一層の充実のため、ぜひ、取組の様子を御報告ください。